

総合評価シート

評価施設

梅田地域学習センター

評価期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

指定管理者

ヤオキン商事株式会社

項目	得点/配点	項目別 評価点	総合評価 配点	総合 評価点	評価基準			
1 運営	60 / 100	60.0	20%	12.0	評価基準			
適切な管理運営	18 / 30				A	A+	100～95点	優れている
人材マネジメント	10 / 15			A		94～86点		
図書館業務	17 / 30			A-		85～80点		
会計	9 / 15				B	B+	79～75点	適正である
指定管理者 運営方針達成度	6 / 10			B		74～66点		
				B-		65～61点		
2 施設	45 / 45	100.0	30%	30.0	C	C	60点以下	改善を要する
設備の維持管理	15 / 15							
館内環境整備	15 / 15							
危機管理・安全管理	15 / 15							
3 事業	57 / 90	63.3	30%	19.0	チャート図			
情報発信	9 / 15				指定管理者評価 評価数値 (青線) 基準数値 (紫線)			
事業の実施	19 / 30							
学習支援事業	13 / 20							
図書館事業	10 / 15							
指定管理者 提案事業達成度	6 / 10							
4 利用者の声	26 / 40	65.0	20%	13.0				
利用者意見	9 / 15							
利用者アンケート	17 / 25							
5 施設・設備基礎				5.0				
総合評価 ※総合評価点の算定方法 各項目の(項目別評価点×総合評価配点)の合計	総合評価	総合評価点						
	B+	79.0						

所見シート

評価施設

梅田地域学習センター

評価期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

指定管理者

ヤオキン商事株式会社

所見	
指定管理者	近隣と連携した取り組みを考え、28年度2月までで、地域の団体と64回連携し、その事業に参加していただいた方は2,678名だった。連携した団体は、町会や、小学校から大学までの学校、地域包括支援センター、女性団体連合会、地元企業、NPO、商店街など多岐に渡り、地域を活性化する取り組みに繋がったと思う。サービス向上では、鍵の貸出しや、講座受付や問合せの混雑解消を考え、対人窓口を増設した。増設したことで、ワンストップサービスもスムーズに行うことができ、下半期の問合せ件数は、上半期の約2倍ほどになった。
区 (評価委員会)	施設の老朽化が著しい中で、駅近くの立地からも多くの区民に利用されている施設である。そのような中で地域との連携を重視した事業を展開したり、多種多様な問い合わせにも対応できるよう鍵の貸出し専用窓口を新設するなど、利用者目線に立った施設運営に取り組んでいると思われる。